

# 26 埼玉医科大学病院

## 病院の概要

- 医師数（研修医を除く）412名（うち指導医数 141名）
- 研修医数 1年目 33名 2年目 33名
- 研修医の主な出身大学 埼玉医科大学・秋田大学・杏林大学・大分大学・山形大学・金沢医科大学・センメルweis大学
- 診療科 血液内科 リウマチ膠原病科 呼吸器内科 消化器内科 肝臓内科 内分泌内科 糖尿病内科 脳神経内科 脳卒中内科 腎臓内科 総合診療内科 感染症科 感染制御科 消化器・一般外科 乳腺腫瘍科 小児外科 麻酔科 小児科 新生児科 産科・婦人科 整形外科・脊椎外科 眼科 耳鼻咽喉科 神経耳科 皮膚科 脳神経外科 形成外科・美容外科 泌尿器科 リハビリテーション科 神経精神科・心療内科 放射線科 放射線腫瘍科 核医学診療科 中央病理診断部 輸血・細胞移植部 健康管理センター 東洋医学診療科 歯科・口腔外科 急患センター（ER）
- 1日平均外来患者数 1,662名 ● 1日平均入院患者数 740名
- 主な認定施設 日本医療機能評価機構認定病院、特定機能病院、肝炎診療連携拠点病院、エイズ診療拠点病院、災害拠点病院



## 研修プログラムの特色

3病院自由選択プログラムは、ローテーションする診療科について”自由度が高く、研修医の希望を最大限に取り入れる”当院で最も人気のあるプログラムです。本学の違った特色を持つ3つの大学病院（総ベッド数2,500床）の診療科で自由に研修を行うことができる、オーダーメイドプログラムです。研究マインド育成自由選択プログラムは、3病院自由選択プログラムと臨床研修内容は一緒ですが、研修を行うと同時に大学院に入学することが可能で研修を行いながら、大学院生としての講義、研究を行う充実したプログラムです。総合医育成広域連携病院自由選択プログラムは、総合医を目指す研修医に適したプログラムです。バランスよく診療科を経験でき、プライマリケア医としての対応能力に優れた”総合医”の育成を目指します。周産期・成育医療専門医自由選択プログラムは、将来周産期医療・成育医療を専攻する希望のある研修医を対象に、自由選択期間を最大限に活用した特別プログラムです。将来の専門医取得にも有利な、より専門的な内容まで踏み込んだ指導を行います。外科系プログラムは、外科専門医取得に重点をおき消化器外科は必須として心臓外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科での研修を選択できるプログラムです。今後の専門医に向けた後期研修にスムーズに移行できるプログラムを目指しています。



### プログラム 例 埼玉医科大学3病院自由選択プログラム（定員38名）

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目▶	導入研修	内科					救急			外科	小児科	産婦人科	
2年目▶	精神科	地域医療	自由選択										

※1年目 必修研修として内科24週、救急部門12週（4週を麻酔科へ変更可）、外科、産婦人科、小児科各々4週  
 ※2年目 精神科、地域医療研修各4週、それ以外44週は自由選択研修（最終月は埼玉医科大学病院において研修）  
 その他 埼玉医科大学研究マインド育成自由選択プログラム（定員5名）、埼玉医科大学総合医育成広域連携自由選択プログラム（定員6名）、埼玉医科大学周産期・成育医療専門医自由選択プログラム（定員4名）、埼玉医科大学病院外科系プログラム（定員2名）

## 研修医の処遇

- 給与 ▶ 34万円/月（基本給25万円、諸手当含む平均額） 賞与別途支給 50万円/年
- 諸手当 ▶ 日・当直手当、時間外手当、住宅手当、通勤手当、扶養手当
- 保険 ▶ 日本私立学校振興・共済事業団、雇用保険、労災保険、医師賠償保険（個人加入、義務）
- 勤務時間 ▶ 原則8時30分～17時30分
- 当直 ▶ あり（平均4回/月）（診療科により多少異なります）
- 休暇 ▶ 9日/月（変形労働時間制）、有給休暇（1年次：10日、2年次：11日）
- 宿舎 ▶ あり（月額2万円）
- その他 ▶ 白衣貸与（クリーニングは病院負担）、研修医個人専用の机・ロッカー、仮眠室・シャワールーム（男女別）、電子カルテ、共有PC（インターネット接続可能）

## 主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・長崎県6施設
- ・北海道2施設
- ・新潟病院
- ・たむら記念病院（千葉県）
- ・越生メディカルクリニック
- ・新渡戸記念中野総合病院（東京都）
- ・丸木記念福祉メディカルセンター
- ・シャローム病院
- ・秩父病院
- ・秩父市立病院



## 当院の魅力

### 環境の整った施設でより良い研修を

埼玉医科大学病院は埼玉県の西部を中心とした地域の医療を担っていると同時に、特定機能病院として埼玉県全域の医療も担当しています。埼玉県は東京都に隣接しており、人口も734万人を数え、多くの患者さんが来院されます。大学病院の専門性の高い疾患からプライマリケアまで、多くの疾患を経験できるという特徴があります。埼玉医科大学病院には専門医制度にマッチした総合診療内科やアイセンター、てんかんセンター、難病外来等特徴のある診療科も充実しています。また、24時間管理人が常駐する研修医寮がリニューアルされるなど、研修医の為に施設も充実しています。より良い環境豊かな自然と、1時間で都内へ行けるアクセスの良さで研修が可能です。埼玉医科大学3病院で2,500床、さらに3病院の連携の良さは皆さんに最高の研修を提供いたします。皆さんは、この3病院から自分の目的に合った診療科での研修に取り組むことができます。熱心な指導医が多いのも自慢です。



### 研修責任者から

皆さん、埼玉医科大学病院で初期研修を開始しよう！！

研修先として最適な当院の特徴を説明します。

#### ①スタッフが教育熱心：

高度なスキルを持ったスタッフが熱心に指導します。

#### ②豊富な症例：

臨床医としての実践的な知識と技量を身につけるには、受け持った症例から学ぶことが最も確実です。当院ではコモンな疾患から稀な疾患まで多種多様な疾患を経験できます。

#### ③ハイブリッド型の大学病院：

高度な医療を提供する大学病院とプライマリ・ケアを中心とする地域病院の機能を合わせ持ち、また基礎医学の先生方との共同研究も盛んに行われています。

セキュリティ完備の研修室には研修医の皆さんに専用のデスク、ロッカー、当直室、シャワールーム等が完備されています。

是非とも一度、病院見学に来てください。お待ちしております。



研修管理委員長

山元 敏正

### 先輩研修医から

私は卒業後引き続き自大学にて初期研修を行っております。

当院は埼玉県全域の医療を担っているため、高度先進医療を提供するとともにcommon diseaseの診療も学べ、豊富な症例を経験できるのが特色だと考えています。車で1時間以内の距離に集約された大学関連の3病院から研修プログラムを選ぶことができるため、自宅から通いながらカリキュラムを自由に組むことが可能です。先生方も大変熱心に指導して下さい、わからないことがあればいつでも相談できる体制が整っています。ぜひ一度当院に見学に来て雰囲気を感じていただければと思います。

私は当院の3病院自由選択プログラムで研修を行っています。このプログラムでは、将来自分の進む道に合った診療科を選択することが可能です。どの診療科でも熱心な先生方が多く、日々充実した研修生活を送っています。救急センターの当直では、上級医のサポートを受けながら、common diseaseから緊急を要する疾患まで様々な症例を経験することができ、自分自身の成長に繋がっています。是非一度見学にお越しください。



研修医1年目

伊藤 瑞也



研修医2年目

石井 玲奈



## 女性医師支援コーナー

埼玉医科大学病院では、女性医師ひとりひとりのワークとライフを尊重し、短時間勤務で正規雇用と同等の処遇で働ける制度や日直、当直を免除する制度があります。また、女性医師に関する情報提供、アンケートの実施、シンポジウム開催等の活動を行っています。院内には保育園を設置しており、延長保育にも対応していますので、安心してお子様を預けて仕事をすることができます。さらに、出産、育児、介護のために休業予定の医師に対して復職に必要な情報を提供し、医師として働き続けたい女性をサポートする目的で、女性医師就業継続支援窓口を設け担当者を配置しています。女性サポートに関する相談であれば、男性の相談も受け付けています。

連絡先

### 埼玉医科大学病院

臨床研修センター事務室

〒350-0495 入間郡毛呂山町毛呂本郷38番地

TEL 049-276-1862(直通) FAX 049-276-2149

E-mail kenshui@saitama-med.ac.jp

URL http://www.saitama-med.ac.jp/hospital/index.html

アクセス JR八高線毛呂駅から徒歩3分・東武越生線東毛呂駅からバス5分



## 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- ・病院見学（随時受付）  
当院ホームページに掲載の見学申込書をダウンロードの上、必要事項を記入し、見学希望日2週間前までに臨床研修センター事務室へE-mail（添付）又は郵送でお申込み下さい。